

総会・地域研究会「上武国境河川地域の歴史と文化」

《シリーズ 上武国境地域の諸相 Vol.2》

◆ 日時：令和4年6月4日(土) 10:00~17:20

◆ 開催方法：会場開催 ※新型コロナ感染状況によってはオンライン開催及び会場モニター視聴開催に変更

◆ 会場：コスメ・ニスト千代田町プラザ 邑楽郡千代田町赤岩 1701-1 電話 0276-86-6311

◆ 趣旨：

邑楽郡千代田町は利根川中流域に位置している。利根川は古くから上野と武蔵の国境、群馬と埼玉の県境と認識され、目と鼻の先であっても、両県を隔てる障壁としての利根川の存在感は実に大きい。一方、同町には渡河点を核として、利根川両岸に一体の地域（国境河川地域）を形成してきた歴史がある。本地域研究会では上武国境河川地域の歴史的・文化的諸相を「ふたつの地域」と「ひとつの地域」の視点から複眼的に問い直し、行政界によってあたかも自明視され、我々の思考や行動を制約してきた既存の地域像を相対化することを目的として開催する。

◆ プログラム・日程 ※開催方法がオンラインに変更となった場合は総会・地域見学会は中止

I 総会 10:00~10:40

II 地域研究会

(1) 個別報告 10:50~12:45

①「近世の利根川渡船と上武国境河川地域」 群馬県地域文化研究協議会会員 竹内 励氏

②「越境する宗教者—上武国境地帯の太々神楽—」 埼玉文化研究会代表 矢嶋 正幸氏

③「近代以降の文芸にみる上武国境地域」 館林市史編さんセンター学芸員 井坂 優斗氏

(2) 千代田町制40周年記念講演「河沿いのまち千代田の歴史と文化」 13:30~15:30

①「千代田の御仏たち—光恩寺と宝林寺の仏像をめぐる—」 成城大学教授 岩佐 光晴氏

②「秀郷流武士団と利根川—平安時代から鎌倉時代へ—」 群馬県立文書館古文書係長 須藤 聡氏

III 地域見学会 16:00~17:20 ※移動は各自


① 光恩寺 県指定重要文化財「阿弥陀三尊像（鎌倉時代）」「地藏菩薩画像板碑（鎌倉時代）」

② 宝林寺 県指定重要文化財「宝林寺黄檗宗彫像群（江戸時代）」

◆ 対象：会員・一般（要事前申し込み）

◆ 定員：先着250名（収容人員500名のところ） 地域見学会 定員：先着50名

◆ 参加・申し込み方法と参加費（インターネットができる方は①、できない方は②の方法でご参加ください）

	参加方法と参加費		定員	申し込み方法		開催方法(a・b)の決定とお知らせ
	(a) コロナ感染が落ち着いた	(b) コロナ感染がまん延している		申込期間	令和4年5月6日(金)~6月2日(木)	
① インターネットができる方	会場参加 参加費300円 (資料代)	自宅から オンライン参加 (参加費無料)	先着150名 (地域見学会 先着35名)	参加申込フォーム		開催方法は5月下旬の状況で判断し、ホームページで公表します。 オンライン開催の場合 「接続方法」「参加上のルール」、及び「講演・報告資料」をメールでお知らせします。
				当会ホームページまたは右のQRコードから参加申込フォームにアクセスし、「氏名」「住所」「メールアドレス」「研究会」「講演会」「地域見学会」の参加区分等を入力して参加者登録を行ってください。 		
② インターネットができない方	会場参加 参加費300円 (資料代)	会場で モニター視聴 参加費300円 (資料代)	先着100名 (地域見学会 先着15名)	電話受付		開催方法は5月下旬の状況で判断し、ホームページで公表します。 会場モニター視聴の場合 特に連絡はしません。会場にお越しください。 会場開催中止の場合 個別に電話連絡します。
				会場に直接電話をし、「氏名」「電話番号」「研究会」「講演会」「地域見学会」の参加区分等を伝えて、参加申込を行ってください。 会場：コスメ・ニスト千代田町プラザ 電話：0276-86-6311		

*感染予防のため当日の健康状態申告・体調不良の際の来場自粛・手指消毒・マスク着用のご協力をお願いします。*昼休みが短いので昼食は各自ご持参ください。

◆ 主催：群馬県地域文化研究協議会 ◆ 後援：群馬歴史民俗研究会 群馬歴史散歩の会

◆ 共催：千代田町・千代田町教育委員会（千代田町制40周年事業）、共愛学園前橋国際大学

【問い合わせ】 gunmabunka@gmail.com